

～ 最善の行動と信頼 ～
医療法人 同和会 千葉病院



千葉病院広報誌 2010. 春号 (第28号) 発行者 医療法人同和会 千葉病院



千葉病院音楽祭 が開かれました

去る2月20日、千葉病院音楽祭が開かれました。デイケアや音楽療法の利用者様による発表のほか、フルートアンサンブルや民謡、琴、ピアノなど、さまざまな楽器による演奏が行われ、楽しいひと時を過ごしました。
 写真は、ボランティアによるサクソ演奏



～千葉病院の理念と基本方針～

・ **最善の行動と信頼** ・

1. 信頼される良質な医療サービスを提供し、患者さんの早期回復に努める
2. プライバシーに配慮した明るく快適な治療環境作りに取り組む
3. 社会復帰を促進し、地域での自立支援を強化しノーマライゼーションの実現を目指す



- 付 属 施 設
- ・ 診療所 高根台メンタルクリニック
 - ・ 診療所 こころの健康クリニック津田沼
 - ・ 診療所 神経内科津田沼
 - ・ グループホーム グリーンハイツ I・II
 - ・ グループホーム シェルホーム

- 【病院概要】
- 診療科 精神科・神経科・神経内科 (要予約)・歯科 (要予約)
 - 院長 鈴木洋文
 - 外来診療時間 平日9:00～12:30 (月曜日のみ9:30～12:30)
土曜日9:00～12:30 (午後は予約制)
 - 休診日 木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日 (創立記念日)
 - 所在地 〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508
Tel: 047-466-2176 Fax: 047-466-7503
ホームページ: //www.chiba-hp.on.arena.ne.jp
 - 敷地面積 6,638㎡
 - 建物面積 11,026㎡
 - 病床数 346床
 - 施設基準等
 - ・ 精神科急性期治療病棟入院料1 (55床)
 - ・ 精神科療養病棟入院料 (291床)
 - ・ 精神科作業療法施設
 - ・ 精神科デイ・ケア施設
 - ・ 臨床研修病院入院診療加算
 - ・ 精神保健福祉法措置指定病院
 - ・ 精神科応急入院指定病院
 - ・ 医療観察法指定通院医療機関
 - ・ 医療観察法鑑定入院医療機関
 - ・ 入院時食事療養 (I)
 - ・ 栄養管理実施加算
 - ・ 千葉県精神科救急医療システム基幹病院
 - ・ (社) 日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
 - ・ (財) 日本医療機能評価機構認定病院

安心、そして安らぎのある暮らしを・・・

高根台メンタルクリニック

所 長 : 赤川 和弘
 診療科目 : 心療内科・精神科・神経科・内科・シルバーケア
 診療時間 : 午前 9:00～12:00 (受付11:30まで)
 : 午後14:00～17:00 (受付16:30まで)
 ※初診の方はご予約となります。
 休 診 日 : 火曜・日曜・祝祭日・年末年始
 住 所 : 船橋市高根台1-2-2 プラザ街2F
 (新京成高根公園駅より徒歩2分)
 電 話 : 047-468-6806
 F A X : 047-468-6809



※在宅医療にも取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

心の健康について一緒に考えましょう。私たちはこれまでの経験を生かして、皆様の身近なところで気軽に相談できる心のクリニックを目指しています。

こころの健康クリニック津田沼

所 長 : 福井 進
 診療科目 : 精神科・心療内科
 診療時間 : 午前 9:00～12:00 (受付11:30まで)
 : 午後14:00～17:30 (受付17:00まで)
 休 診 日 : 木曜・日曜・祝祭日・年末年始
 住 所 : 船橋市前原西2-13-13 大塚ビル4階
 (JR津田沼駅北口より徒歩2分)
 電 話 : 047-455-7300



当クリニックではご家族の方の相談に医師・スタッフが対応します。
 1人で悩まずに、お気軽にご相談ください。※家族相談の方はご予約となります。

編集後記

今回は、千葉病院の活動として音楽療法をとりあげました。千葉病院は、県内の精神科病院の中でも数少ない専任の音楽療法士がいる病院で、外来診療でも盛んに行っております。
 また、今回から千葉病院の医師によるコラムが始まりました。初回は、小松尚也副院長による「認知症に効く薬はあるのか？」です。認知症は注目すべき問題なので、ぜひ一読いただければ幸いです。

発行: 医療法人同和会 千葉病院
 発行日: 平成22年4月1日
 住 所: 千葉県船橋市飯山満町2-508
 Tel: 047-466-2176 Fax: 047-466-7503
 URL: //www.chiba-hp.on.arena.ne.jp/

神経内科は脳や脊髄、末梢神経、筋肉の病気をあつかいます。頭痛、目まい、脳梗塞などをはじめ、多彩な神経疾患の症状に悩む多くの方にとって、とても身近な専門領域になります。

神経内科津田沼

所 長 : 服部 孝道
 診 察 医 師 : 服部 孝道・栗原 照幸・水谷 智彦・湯浅 龍彦
 診 療 科 目 : 神経内科
 診 療 時 間 : 午前 9:00～12:00 午後14:00～17:00
 休 診 日 : 木曜・日曜・祝祭日・年末年始
 住 所 : 船橋市前原西2-14-15 榊原ビル7階
 (JR津田沼駅北口より徒歩1分)
 電 話 : 047-470-0500
 F A X : 047-470-0511
 ホームページ: shinkeinaika-t.or.jp/index.html



認知症?を疑ったらまずご相談下さい。その他に、目まい、頭痛、手足のしびれ、ふるえ等の心配の方のご相談に応じます。

こんな症状でお困りではありませんか?
 脳卒中が心配である、階段の登り降りがづらい、顔面が痛む、手足に力が入らない、頭が痛い、頭が重く感じる、しゃべりづらい、飲み込みづらい、手足のしびれ、手足の震え、目まいや耳鳴りがする、尿漏れがする、排尿回数が多い、歩きづらい、転びやすい立ちくらみがする、汗が出る、記憶力が低下した、物忘れがする。



『音楽療法』ってなあに？

《音楽療法》(Music Therapy)は文字通り音楽(Music)と治療(Therapy)との融合で、音楽の持つ効果を最大限に利用して行われる治療法です。
 複雑な人間関係、仕事や勉強のストレス、急激に変化する社会など、私達の心はただでさえ疲れがちです。ことに統合失調症やうつ病など、慢性の病をかかえる方々の計り知れない不安や、混沌とした日常生活の中で疲れはてた心を癒し、新たな活力を生むためには是非お勧めしたいのが《音楽療法》です。

《音楽療法》のセッションは、歌を唄ったり、楽器の演奏をしたり、音楽の鑑賞をしたりと楽しみながら、時に心安らぐ穏やかな時間の中で治療が展開されます。
 又、千葉病院では思春期外来の音楽療法としてのプレイセラピー(制限型遊戯療法)や、音楽に合わせて体全体での表現を楽しむムーブメントセラピーなど、新しい試みが展開されています。

あなたも、“心にいい汗”かいて本来の自分を取り戻してみませんか？



～音楽療法を受けるには～

Q: どうすれば音楽療法を受けられるの？

A: 外来診察の時に主治医とご相談下さい。精神疾患を診断され、主治医の指示があった方が受ける事ができます。音楽療法士と面接の上、あなたに合った音楽療法を提供いたします。

Q: 費用は？

A: 健康保険で自己負担が3割の方は参加1回につき840円です。
 自立支援医療(*1)を受けている方は280円となります(*2)

*1) 精神科に通院している方が利用できる制度。市役所(船橋市は保健所)に申請すれば精神科の通院医療費と薬代が1割負担になります

*2) 各自の自己負担限度額までの負担金は1割の280円で、限度額を超えた場合の医療費(作業療法参加費)

※合計は無料で行かれます

～不安になったり、落ち込んだり、過敏になったり～

次のような症状で日常生活や仕事に不自由を感じている方にお勧めします。

- ♪何もする気がなく、気分が落ち込む
- ♪常に神経質であったり、心配になったりする
- ♪必要以上に何度も確認してしまう。外出時などに急な不安に襲われる
- ♪声が聞こえたり、姿が見えたり、ありもしない考えが浮かんだりする
- ♪いつもは何でもない人や、場所、物に対して恐怖を感じる
- ♪他人との接触を避け、部屋にこもったりする事が多い



外来音楽療法の週間プログラム

	午前	午後
月		【音楽鑑賞】 “感動と安らぎ”そして“癒し”をあなたに
水	【音楽サロン】 音楽があって、楽しいティータイムがあって ホッと一息…心安らぐ時間、過ごしてみませんか	【プレイセラピー】 音楽のある遊びの世界…かけがえのない体験です。
金		【ムーブメントセラピー】 楽しみながら、“心にいい汗”かいて心身のリフレッシュを！！

「こころの広場交流会」参加レポート

平成22年1月29日(金)船橋市宮本公民館にて「第20回 こころの広場交流会」が開催されました。
 「こころの広場交流会」は毎年1月末に行われている船橋市精神保健福祉協議会主催のイベントです。船橋市内の精神科病院や地域活動支援センター、作業所の利用者が集まり、コーラスなどの出し物や作品展示等で日頃の活動の成果を発表し、利用者や市民が交流できる場となっています。



デイケアびいぶるは作品展示に参加しました。

展示作品は毎週火曜日にデイケアプログラムとして行っている創作と書道の作品です。

展示コーナーを見に来てくれたお客さんに、メンバーが活動内容や作品の説明をしました。熱心に聞いて下さる方や作品を褒めて下さる方の温かい言葉に励まされ、最初は緊張していたメンバーも次第にいきいきとしてきました。

他の施設が販売している手工芸品などを買い物したり、コーヒーやクッキーを味わったり、ステージの出し物をみたりといろいろ楽しめた1日でした。(デイケア 松本知子)



千葉病院Drによる医療コラム 第1回

認知症に効く薬はあるのか？

千葉病院副院長 小松尚也

上の質問は、われわれ認知症を診察している医師に対して、患者およびそのご家族、あるいは介護福祉施設・医療機関で働いているスタッフの方々も一番質問したいことではないでしょうか。「そんなものあればとっくにを出しているでしょう。あるわけないよ」とは単純に答えられません。ここでは主に2つのことを述べたいと思います。

1つめの前置きとして、認知症は2つの症状群に分類されます。中核症状と周辺症状です。この言い方はやや古くなり、最近、後者をBPSD(認知症に付随する行動学的および心理学的症状)と呼ぶそうです。でもここでは中核と周辺で通します。中核症状とは記憶障害・見当識障害・言語障害など脳細胞の脱落からくる症状であり、これは今の段階では「治す」方法はありません。一方、周辺症状と呼ばれているものは、幻覚・妄想・不眠・せん妄・抑うつなど、精神科領域でよくみられる症状を指します。これらも広い意味では脳の神経障害に関係しますが、「治す」あるいは「コントロールする」薬物はあります。というわけで、認知症の中の一部に「効く」薬はあるといってよいでしょう。

2つめとして、現在は中核症状に「効く」薬を全世界レベルで開発中であるということです。今、日本で処方できる唯一のアルツハイマー型認知症の治療薬は皆さんご存知のアリセプト(塩酸ドネペジル)です。ほかにも治験(薬が効くかどうか厳密な試験をしている)段階の薬があるときいています。ただし、今のところ、感染症に対する抗生物質のような効果をもつものは開発されていないようです。将来的にはアルツハイマーの患者の脳内にたまっているといわれるアミロイド蛋白を溶かす薬(あるいはワクチン)など、根本的な治療薬が開発される見通し、と聞いています。日本および世界の研究者の努力に期待したいところです。

最後にサプリメントについて述べたいと思います。上で話したように、アルツハイマーに効くという薬はまだ開発されていません。かといってサプリメントが全く無駄かどうか、これも証明されていないのです。そのことを考慮していただいて、自分の体に合ったものなら(副作用がなく、それほど高価ではない)良いのではないのでしょうか。あくまで私見ですが、私が飲むとしたら、ビタミンEやポリフェノール、イチヨウの葉などかな、と。繰り返しますが、高価なものが効果があるとは限りませんので、くれぐれもご注意ください！